MEMO

DRIVE RECORDER の使い方

目次

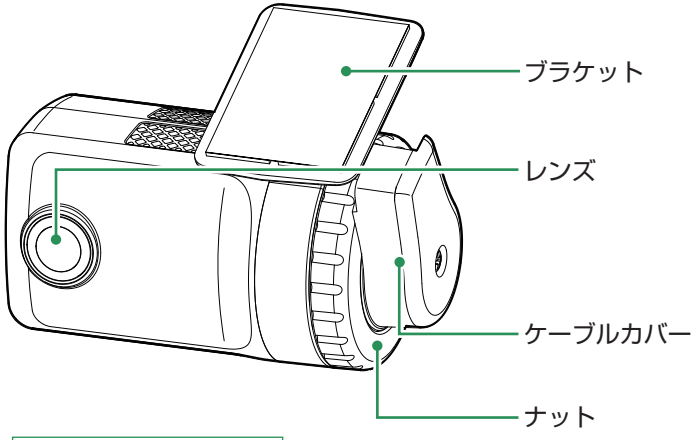
各部の名称と働き …… 2
SD カードの装着・取り外し …… 3
動作一覧 …… 4
エラー表示一覧 …… 5
専用ソフトの使い方 …… 6
仕様 …… 14

6SS1983

各部の名称と働き

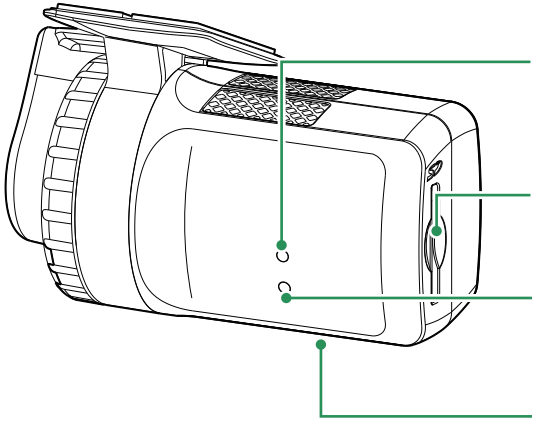
■本体

正 面



内蔵マイク
周囲の音を収集します。

背 面



SDカードの装着・取り外し

付属品の SD カードまたは別売品の SD カードを使用しない場合は、必ずパソコンで専用ソフトの DRIVE RECORDER Browser にて使用する SD カードを完全フォーマットしてください。

⚠注 意

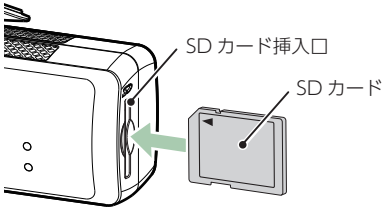
・電源 OFF（録画・電源ランプ消灯）にしてから行ってください。
・SD カードは一方向にしか入りません。SD カードを下図のように挿入してください。
無理に押し込むと、本体が壊れることがあります。

1. SD カードを本機に装着する

1-1 車両のエンジンを OFF する

本体の電源 OFF（録画・電源ランプがすべて消灯）を確認してください。

1-2 SD カードを挿入する



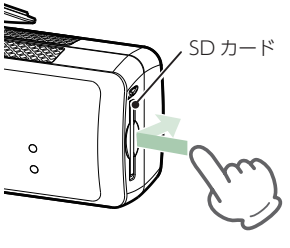
SD カードが挿入口に「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

2. SD カードを本体から取り外す

2-1 車両のエンジンを OFF する

本体の電源 OFF（録画・電源ランプがすべて消灯）を確認してください。

2-2 SD カードを押しこみ、カードが飛び出してから引き抜く



動作一覧

	本機の動作	録画ランプ(赤)の状態	ビープ音
通常時※1	常時録画中	点灯	なし
	イベント録画中 ・G センサーが一定以上の衝撃を検知した。 ・手動録画が動作した。	点滅（早い）	『ピーーーー』と鳴る
上書きオフの時	データ容量の上限に達した時	消灯	『ピーピーピーピー』と４回鳴る
上書きオンの時	常時録画中(上書き時)	点滅（遅い） 消 消 消	なし
	イベント録画中 (上書き時) ・G センサーが一定以上の衝撃を検知した。 ・手動録画が動作した。	点滅（3 回点滅を繰り返す） 消 消 消 消	『ピーーーー』と鳴る

※ 1：いずれの録画方法も SD カードの上限に達していない場合。

エラー表示一覧

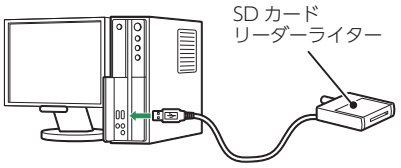
ランプの状態 (録画ランプ：赤､電源ランプ：緑)	警告音	症状・対処法
(赤) 消 灯 (緑)	『ピー』と鳴る	□ 付属品の SD カードが正しく挿入されていません。 付属品の SD カードが正しく挿入されていないときなどは正常に起動できません。車両のエンジンを OFF し、付属品の SD カードを抜き取り、再度正しく挿入してください。 SD カード挿入口
(赤) 消灯 消灯 消灯 (緑) 消灯 消灯 10 秒間交互に点滅　赤だけ点灯	『ピーピーピー』と鳴る	□ SD カードのプロテクトスイッチが ON(書き込み禁止)になっていませんか。 車両のエンジンを OFF して､付属品の SD カードを抜き取り､プロテクトスイッチを OFF にして､再度正しく挿入してください。 プロテクトスイッチ OFF ON SD カード □ 本機専用以外の SD カードが挿入されていませんか。 付属品または本機専用の SD カードを正しく挿入してください。 □ SD カードを専用ソフトでフォーマットしてください。
(赤) 消灯 消灯 消灯 (緑) 消灯 消灯 消灯 交互に点滅	『ピーピーピーピー』と４回だけ鳴る	□ SD カードの容量が不足しています。 上書きモードを [OFF] にすると､各録画方法のデータ容量が上限に達した場合､その録画方法での録画を停止します。頻繁にエラーが出る場合は､以下を確認してください。 ・専用ソフトで｢上書きモード｣を [ON] にする ・容量が大きい SD カードで録画する ・専用ソフトで｢録画品質｣を変更する
(赤) 消灯 消灯 消灯 (緑) 消灯 消灯 消灯 交互に点滅	『ピー』と鳴る	□ 機器の異常です。 すぐに使用を中止し､お買い上げの販売店またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。

専用ソフトについて

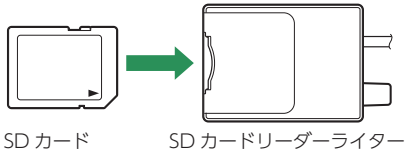
つづく

1. SD カードをパソコンに接続する

1-1 SD カードリーダライターを専用ソフトがインストールされているパソコンに接続する



1-2 付属品の SD カードを SD カードリーダーライターに接続する

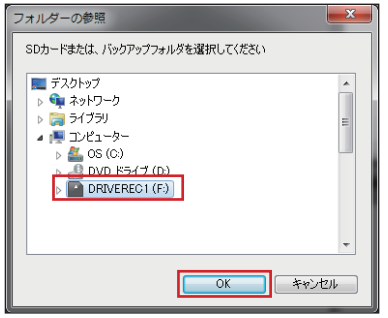


※ご使用の SD カード容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用した場合、SD カード内のデータが破損することがあります。

1-3 デスクトップの [DRIVE RECORDER Browser] アイコンをダブルクリックする

1-4 (フォルダ)をクリックする

1-5 [DRIVEREC1] を選択し、[OK] をクリックする



※[ファイル] をクリックし [データフォルダを指定] から、[DRIVEREC1] を選択しても同じ画面表示になります。

※DRIVE RECORDER Browser に関する詳しい記述は「DRIVE RECORDER Browser の使い方」をご参照ください。

2. 再生できる録画データについて

専用ソフトでは、「イベント録画」「常時録画」「履歴記録」の 3 種類の録画データを再生することができます。

■ イベント録画

一定の衝撃などを検知した前後の映像を「イベント録画」として SD カードに記録します。

イベント録画のデータ名について

手動録画や衝撃を検知した日付、時間がデータ名となります。

2016 / 08 / 01　13 : 41 : 46　ワンタッチ

年　月　日　時　分　秒　トリガ (映像を記録するきっかけ)

●トリガ

衝撃を検知して記録した場合は「衝撃」「急発進 / 急ブレーキ」「急ハンドル」、手動録画の場合は「ワンタッチ」と表示されます。

※ワンタッチ以外のトリガ表示は、走行状態によって実際の衝撃種類と異なって表示される場合があります。

■ 常時録画

エンジン始動 (ACC ON) からエンジン停止 (ACC OFF) までの映像を「常時録画」として SD カードに記録します。

常時録画のデータ名について

日付、時間、期間がデータ名となります。

2016 / 08 / 01　09 : 24 : 37　20 分

年　月　日　時　分　秒　期間 (映像の録画時間)

つづく

■ 履歴記録

走行ルートや映像を記録したポイントを「履歴記録」として SD カードに記録します。

履歴記録のデータ名について
日付、時間、期間がデータ名となります。

2016 / 08 / 01　09 : 24 : 37　20 分
年　月　日　時　分　秒　期間 (映像の録画時間)

専用ソフトの詳細については、弊社ホームページの「DRIVE RECORDER Browser の使い方」をご覧ください。

3. SD カードフォーマット

一度 SD カード内のデータをすべて消去し、必要なデータを書き戻します。工場出荷時の状態に戻す場合や、SD カードからの読み込みが遅くなった場合に初期化を行ってください。

※パソコンによる SD カードのフォーマットは行わないでください。本機が正常に動作しなくなる場合があります。フォーマットを行う場合は、専用ソフトで行ってください。
※必ず SDHC 規格に対応した SD カードリーダーライターや SDHC 規格に対応したカードスロットを備えたパソコンをご使用ください。SDHC 規格に対応していない場合、SD カードを認識していても初期化やフォーマットが正しくできないことがあります。
※付属品の SD カードまたは別売品の SD カードを使用しない場合は、必ずパソコンで専用ソフトの DRIVE RECORDER Browser にて使用する SD カードを完全フォーマットしてください。

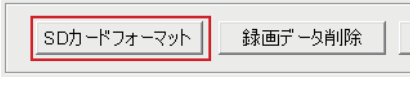
■ フォーマットの種類

・クイックフォーマット
短時間でフォーマットを行います。

・完全フォーマット
完全にフォーマットを行います。
※クイックフォーマットよりも時間がかかります。

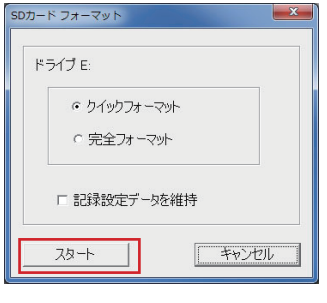
■ クイックフォーマット

3-1 [ツール] → [記録設定] → [SD カードフォーマット] をクリックする



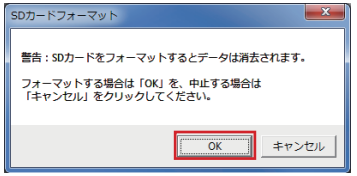
※ [ツール] をクリックし、[SD カードフォーマット] をクリックしても同じ画面表示になります。

3-2 クイックフォーマットを選択し、[スタート] をクリックする

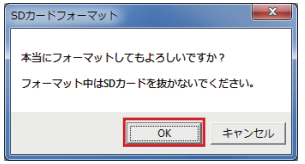


・☑ **記録設定データを維持**
SD カードの初期化を行っても、記録設定データを保持します。
☑ を外すと工場出荷時の内容に戻り、記録されたデータは削除されます。

3-3 [OK] をクリックするとフォーマットが開始されます

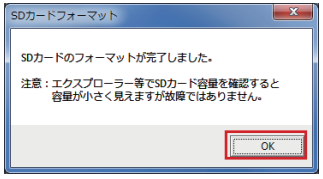


上の確認メッセージが表示されます。[OK] をクリックします。
中止する場合は、[キャンセル] をクリックします。



さらに上の確認メッセージが表示されます。[OK] をクリックします。
中止する場合は [キャンセル] をクリックします。

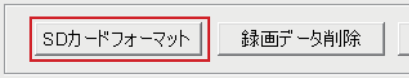
3-4 フォーマットが完了したら [OK] をクリックする



フォーマットが完了しました。

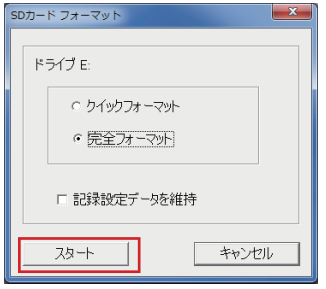
■ 完全フォーマット

3-1 [ツール] → [記録設定] → [SD カードフォーマット] をクリックする



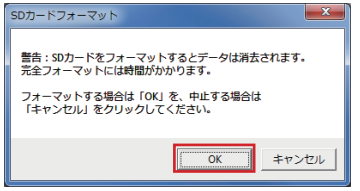
※ [ツール] をクリックし、[SD カードフォーマット] をクリックしても同じ画面表示になります。

3-2 完全フォーマットを選択し、[スタート] をクリックする

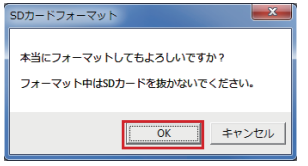


・☑ **記録設定データを維持**
SD カードの初期化を行っても、記録設定データを保持します。
☑ を外すと工場出荷時の内容に戻り、記録されたデータは削除されます。

3-3 [OK] をクリックするとフォーマットが開始されます

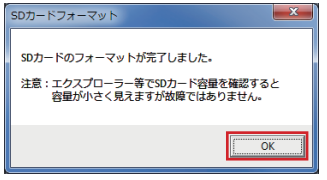


上の確認メッセージが表示されます。[OK] をクリックします。
中止する場合は、[キャンセル] をクリックします。



さらに上の確認メッセージが表示されます。[OK] をクリックします。
中止する場合は [キャンセル] をクリックします。

3-4 フォーマットが完了したら [OK] をクリックする



フォーマットが完了しました。

仕様

1. 仕様

外形寸法		80(W) X 50(直径) mm　(突起部除く) 25°取付け時　68(H) mm
質量		約 280g　(SD カード・ブラケット・ケーブルカバー・ケーブル含む)
電源	入力	本体：ACC 電源(マイナスアース車専用 10 ～ 16V) +B 電源(マイナスアース車専用 10 ～ 16V)
	内蔵バックアップ	ファイルクローズ用：スーパーキャパシタ
動作温度範囲		ー 10℃～ +60℃
保存温度範囲		ー 20℃～ +70℃
カメラ	イメージセンサ	200 万画素 1/2.9 型 CMOS イメージセンサ
	レンズ画角 (※1)	対角 154.8°　(水平 121.3°　垂直 62°)
	HDR	有り
	最低照度	1lx
記録媒体		SD カード 8GB ～ 32GB　クラススピード 10 以上
動作電圧範囲		ACC 電源 10 ～ 16V　(本体入力電圧) +B 電源　10 ～ 16V　(本体入力電圧)
平均消費電流		220mA　(ACC 電源 13.8V 入力時) 30 μ A　(+B 電源 13.8V 入力時　製品動作時及び暗電流)
ピーク電流		最大 500mA　(本体 13.8V 起動時、スーパーキャパシタ放電状態)

※1:　解像度により録画される視野角が変化します。
　　広角レンズのため、視野角の水平、垂直と対角の比率は異なります。
※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

2. 録画時間の目安

SD カード容量	高画質 (1080P HD/30fps)	標準 (720P/15fps)	低画質 (VGA/15fps)
32GB	約 336 分	約 1232 分	約 2128 分
16GB	約 168 分	約 616 分	約 1064 分
8GB(付属品)	約 84 分	約 308 分	約 532 分

・上記値は目安で、絶対保証値ではありません。
・録画時間は、常時録画とイベント録画(Gセンサイベント録画と手動録画)の全ての録画時間の合計です。

・お使いの状況、被写体や周囲環境などの要因、録画品質により録画可能時間は変化します。

3. イベント録画の最大録画件数

SD カード容量	高画質 (1080P HD/30fps)	標準 (720P/15fps)	低画質 (VGA/15fps)
32GB	216 件	768 件	1440 件
16GB	108 件	384 件	720 件
8GB(付属品)	54 件	192 件	360 件

・最大録画件数は、Gセンサイベント録画と手動録画を合わせた件数です。
・イベント録画は、発生の前 20 秒、後 20 秒の合計 40 秒を 1 つのイベント録画として保存します。